

<p>【イベント名】 第36回 APAN会議 内視鏡</p>	<p>【概要】 16施設を接続して内視鏡のセッションが企画された。マニラで行われていた内視鏡セミナーとのコラボを予定していたがマニラ会場での回線状況が悪く、それは失敗に終わった。またマレーシアや南アフリカを初め音質やエコーなど、音声に関する問題点が多かった。しかしながら一方ではカザフスタンやベトナムからの初めての参加などもあり、本プログラムに対する関心は非常に高く、今後もさらに発展することは間違いない。</p>
<p>【期日】2013.8.21.</p>	
<p>【会場】韓国科学技術院(KAIST) (韓国), アサン医療センター (韓国), ソウル大学ブダングン病院 (韓国), マラヤ大学 (マレーシア), チョウレイ病院 (ベトナム), マヒドン大学シリラ病院 (タイ), クラウンプラザギャレリア マニラ (フィリピン), 香港中文大学 (中国), 建国大学病院 (韓国), 肝胆道科学センター (インド), インドネシア大学 (インドネシア), 九州大学病院 (日本), ナザルバエフ 大学 (カザフスタン), ケープタウン大学 (南アフリカ), E ホスピタル (ベトナム), 順天堂大学医学部附属 順天堂医院 (日本)</p>	
	
<p>モニタに映し出される接続地点の様子。</p>	<p>肝胆道科学センターでの会場の様子。</p>
<p>撮影場所：Vidyo Japan オフィス</p>	<p>撮影場所：肝胆道科学センター</p>
	
<p>建国大学病院での会場の様子。</p>	<p>韓国科学技術院 (KAIST) での会場の様子。</p>
<p>撮影場所：建国大学病院</p>	<p>撮影場所：韓国科学技術院 (KAIST)</p>
	
<p>順天堂大学病院での会場の様子。</p>	<p>チョウレイ病院での会場の様子。</p>
<p>撮影場所：順天堂大学病院</p>	<p>撮影場所：チョウレイ病院</p>